

目標達成計画

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービスの意義と誇り、理念を定め、スタッフに共有している。しかし、管理者と全職員で理念を理解し共有するための機会と夜泊には至っていない。	管理者と全職員で理念を理解し共有する。	再度全員で話し合う機会をとり、理解を深める。	2 か月
2	4	2か月に1回、運営会議を開催している。会議時には事業所の現状報告を行い、テーマを定めて意見交換を行っているが、外部からの出席者が少ないため、事業所への理解啓発を進め、改善課題について話し合いたい。	2か月に1回の運営会議を開催し、事業所の理解啓発を進め、改善課題について話し合いたい。	外部からの意見を取り入れ、改善課題について話し合いを検討する。	3 か月
3	35	年2回、消防署の協力を得て、通報・消火・避難誘導訓練等を実施している。夜間の災害を想定した訓練や地域の支援を得るはと取りくみを行なうには至っていない。防災用品や災害時の備蓄は十分整備するまでは至っていない。	夜間の災害を想定した訓練や地域の支援を得るはと取りくみを行う。防災用品や災害時の備蓄を十分整備させる。	夜間を想定した訓練に地域の支援を求め、防災用品を整備する。	3 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入してください。